

## アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002年9月3日

8月最終週にて冬小麦の収穫は最終段階となり、北部地区では91%が完了（昨年同期：96%、5年平均：91%）した。州全体では94%の完了である。略平年並みか多少早いと言える。灌漑用水の保有状況は極めて悪化している。各地で降雨を必要としている。3月1日から9月1日までの降水量集計では、各地で平年の50~60%となっているが、北部地区ルイストン市は、平年6.22インチに対して今年は6.02インチであり、春から収穫期までの降水量は略平年並みであった。南東地区、南中央地区の水不足が深刻である。春小麦は全州で凡そ82%が収穫を完了した。北部地区では70%の完了（昨年同期：62%、平年：66%）であり各地区で平年より早く収穫が進んでいる。

8月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では7月1日と変わらず、75.0ブッシェル/エーカー（昨年：73.0ブッシェル）となっている。収穫面積予想は690,000エーカー（昨年：710,000エーカー）、収穫予想量は51,750千ブッシェル（昨年：51,830千Bu）である。

### 2002年9月1日現在

#### 土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	27	44	29	0
Last week (%)	23	46	31	0

#### 灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	9	24	31	36	0

#### 小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat harvested (%)	94	87	98	93
Spring wheat harvested (%)	82	62	78	73

\*turning：turning color

Source：Idaho Agricultural Statistics Service